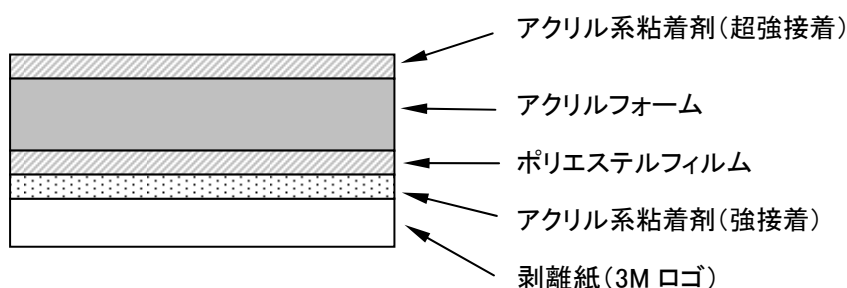


アクリルフォーム構造用接合テープ VHX-802

1. 概要

VHX-802は、従来のVHBの優れた性能をそのままに、片面をのり残りしにくく、更に加工性を改善した新しい両面テープです。

2. 構成



3. 使用方法

- ① 接着する材料表面の油分、水分、ほこりを除去する。
- ② 圧着はプレスまたはローラー等の治具により、接合部に $50\text{N}/\text{cm}^2$ 以上の圧力を加えて接着する。
- ③ 室温が 10°C 以下の場合、テープ及び被着体を加温し、接着時にテープ及び被着体ともに 20°C 以上であることが望ましい。
- ④ 接着しにくい材料には、専用プライマーにより接着性を向上させることができますので、ご相談下さい。
- ⑤ テープは直射日光を避けた室内にて保管して下さい。
- ⑥ テープを強制的に剥離した時、フォーム破壊する場合があります。

4. 一般物性

テープ厚さ	0.250mm
色	グレー
密度	$0.76\text{g}/\text{cm}^3$

○試験方法

- ・ テープ厚み: 接触面5mm径のダイヤルゲージ使用 (JIS Z 0237)

5. 接着特性

90 度方向剥離力 (20分養生)	超強接着面	N/cm	8. 2
	強接着面	N/cm	5. 5
90 度方向剥離力 (72時間養生)	超強接着面	N/cm	11. 0
	強接着面	N/cm	7. 4
耐熱せん断保持力		分	5000 以上

○試験方法

- ・90° 方向剥離力 : ステンレス板 (SUS304BA) に、特殊処理したアルミニウム箔で裏打ちした試験片を、7kg スチールローラーで1往復して圧着。
室温にて各時間養生後、引張速度 300mm/min で測定。
- ・耐熱せん断保持力 : ステンレス板 (SUS304) に試験片 (12×25mm) を挟み、1kg 分銅を 10 分荷重して圧着。90°C オープンにて 1kg 荷重をかけ、落下までの時間を測定。

以上

注) 本データシートでの測定データは全て SI 単位系にて表記されております。他の単位系での数値が必要な場合は換算の上ご検討下さい。

仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて追うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限りは当社は責任を負いません。

●<3M>は、3M 社の商標です。

スリーエム ジャパン株式会社

テープ・接着剤製品事業部

〒141-8684

東京都品川区北品川6-7-29

<http://www.mmm.co.jp/tape-adh/>

Please Recycle. Printed in Japan

© 3M 2009. All rights reserved

IND-DS-

